



高速しが

平成26年
9月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

秋の全国交通安全運動が始まります！

運動の期間：9月21日(日)から9月30日(火)までの10日間

※9月30日(火)は「交通事故死ゼロを目指す日」

運動の重点

※全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・車に乗れば、まず「シートベルト・チャイルドシート」の着用習慣を身につけましょう。
- ・前席はもちろん、後部座席に乗車する人にもシートベルト・チャイルドシート着用を徹底しましょう。
- ・6歳未満の子どもには、体格に応じたチャイルドシートを正しく取り付け使用させましょう。

後ろの席でも忘れずにシートベルト

後ろの席でも忘れずにシートベルトを締めましょう！



※飲酒運転の根絶

- ・飲酒運転は犯罪であることをよく認識して、少しでもお酒を口にしたら運転は絶対にやめましょう。
- ・お酒の出る会合には、車を運転して行かないことを徹底しましょう。
- ・お酒を飲んだ人には、運転をさせてはいけません。



※子どもと高齢者の交通事故防止

- ・サービスエリア・パーキングエリア内は、車と歩行者が混在するところです。高齢歩行者や子どもの飛び出しがあることを想定してゆっくり運転してください。



運動期間中、高速道路交通警察隊では、死亡事故等の重大事故を防止するため、速度超過、車間距離不保持、シートベルト非着用、携帯電話使用等の違反を重点にした交通指導取締りを強化します。

渋滞中の追突事故に要注意!!

高速道路の運転は、時間経過によって高速への慣れが生じ、誰もが漫然運転という「高速病」にとりつかれます。渋滞発生時の電光表示や上り坂付近、SA・PAの流入部など、渋滞が発生しやすい箇所では特に気を引き締めて運転してください。渋滞後尾での追突事故は、高速度のまま追突するため重大事故につながります。

渋滞に遭遇した時のポイント



1

直ちにハザードランプを点滅させ、後続車に渋滞の発生を早く伝える。

2

後続車が減速したことを確認するまでは目を離さないようにする。

車間距離は十分に取り、前車の動向にも注意する。

3

進んだり止まったりを繰り返すときは、ポンピングブレーキでブレーキランプを点滅させ、後続車に停止の意思表示をする。

4

十分に車間距離を取り、停止中はブレーキをしっかりと踏むとともにサイドブレーキをかける。

高速道路での「逆走」が増加!!

【高速道路での逆走事故を防ぐポイント】

進行方向をしっかりと確認する!

インターチェンジやサービスエリアなどから本線に流入する時は、案内標識や道路標示で進行方向をしっかりと確認しましょう。

本線でのUターンや後退は絶対禁止!

インターチェンジを通り過ぎた時は、次のインターチェンジまで行き、高速道路を降りてから再度利用しましょう。